

## ブルム社製引出レール取扱説明書

### 安全上のご注意（必ずお守りください）

ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、

次の表示で説明しています。表示と意味をよく理解してから本文を読んでください。



#### 警告

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。



#### 注意

この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

この取扱説明書には、ブルム社製引出レールをご使用いただく際にお守りにならないと人身事故や家財の損害に結びつくものをまとめて記載しております。

安全に関する重要な内容ですので必ず守っていただき、必ずエンドユーザーの方にも表示・警告して下さい。

なお、この取扱説明書によらないご使用の場合は弊社の品質保証の対象外となります。また、この内容が表示・警告されなかったことで発生した損害につきましては責任を負いかねます。

#### 1. キッチンの設計上の注意



1. **警告** ブルム社製引出は引出（内容物を含む）の重量や引き出しに上部から力が加わることによって下がりが発生します。またこの下がり量は引き出し（内容物を含む）の重さ、上部から加わる力によって変化しますので、一概に決まった安全寸法はありません。特にケコミ収納として設計するときは、床面との間に引出の間口と大きさ、引き出しに加えられると予測される力に応じて十分なクリアランスをとって下さい。前板や引き出しが下がって床を傷つけることがあります。また、万一引き出しが下がり床に当たっても床に傷が付かない仕様としてください。引出の下がりによる床面の損傷等については責任を負いません。



2. **警告** 引出レールの荷重はカタログ記載の数値を必ず守って下さい。（引出本体を含む重量です。）これ以上の荷重がかからないよう取扱説明書などに明記してください



3. **警告** 木部の加工寸法及び取付方法については、カタログ及び取扱説明書を参照して下さい。



4. **警告** 引き出しが開いたときに、隣や対面するキャビネットや壁などに引き出しが接触しないような設計及びレイアウトとしてください。



5. **警告** 底板、背板、前板の切断寸法及び厚みはカタログを参照して正確な寸法としてください。



6. **警告** 受けレールのネジは4×15mm以上の木ネジか6mmのシステムネジを、カタログ記載の本数使用して下さい。木ネジの下穴をあける場合の穴径は3mm以下で深さは2mmにとどめて下さい。システムネジの下穴は $5 \pm 0.1$ mmにしてください。大きな下穴はネジの保持力が弱くなりゆるみの原因となります。



7. **警告** ブルム製品の使用の前提となる場所はキッチンなどの室内です。戸外や浴室では使用できません。



8. **警告** 引出に危険物（例：包丁、ナイフ、刃のついた電気製品）を入れる場合は脱落防止ストッパーやロックシステムの使用または子供用安全ラッチをお使い下さい。引出が偶然開いたり落下するのを防ぐことができます。



9. **警告** 引き出しが全開されたときにキャビネットがバランスをくずし倒れる可能性があります。施工時には、必ずキャビネットを固定するなどの対策を施してください。



10. **警告** 金具は、酸性のものや腐食性のあるものにさらさないで下さい。ホルムアルデヒドや閉鎖空間での湿気等の特別の原因で発生した錆につきましては、責任を負いません。調味料や洗剤等が表面に付着したままになっていた事により発生したと推定される錆については責任を負いません。

## 2. 取り付け上の注意



1. **警告** レールは側板の先端からカタログの指示どおりに取り付けてください。



2. **警告** 底板、背板、前板の切断寸法、厚みはカタログを参照して正確な寸法を出してください。



3. **警告** 受けレールのネジは4×15mm以上の木ネジか6mmのシステムネジをご使用下さい。木ネジの下穴をあける場合の穴径は3mm以下で深さは2mmにとどめて下さい。システムネジの下穴は $5 \pm 0.1$ mmにしてください。大きな下穴はネジの保持力が弱くなりゆるみの原因となります。



4. **警告** レールは天板及び地板に平行になるように取り付け、施工後に床面に対し水平レベルが出ていることを確認してください。



5. **警告** 側部は底板との間に隙間が発生しないように、ブルム社製引き出し組立て治具ボックスフィックス等を使用し、両側から押さえつけるようにしてビス止めして下さい。ビス止め後に隙間が発生していないか確認して下さい。



6. **警告** ギャラリーパイプを取り付ける場合は前板側の正確な位置に  $10\text{mm} \pm \begin{matrix} 0.2 \\ 0.1 \end{matrix} \text{m}$  m・深さ 12mm以上の穴をあけてください。ギャラリーの後部についている取付部を木製背板取付具（またはスチール背板）の連結部にしっかり差し込んでください。そして、正確に取り付けられているか手で引っ張って確認して下さい。木製背板取付具（またはスチール背板）は側部にしっかり差し込んでください。そして、正確に取り付けられているか確認して下さい。



7. **警告** ギャラリー付の引き出しを持ち上げる時はギャラリーパイプを持たずに引き出し部をしっかり保持してください。ギャラリーパイプを持つとギャラリーパイプが引き出しから外れ引き出しが落ち、ケガをすることがあります。



8. **警告** 引き出しをキャビネットに取り付けた後は必ず何度か開閉してみて正確に取り付けられているか、がたつきが無い、異音がないか確認して下さい。正確に取り付けられていないと使用中に引き出しが外れケガをするおそれがあります。



9. **警告** 一部のレールには自動引き出し引き込み装置が内蔵されており引き出しが閉まる際に指などを挟まないように、注意して下さい。



10. **警告** タンデムボックスは引き出し（内容物を含む）の重量や引き出しに上部から力が加わることによって下がりが発生します。（別添テストレポート参照）またこの下がり量は引き出し（内容物を含む）の重さ、上部から加わる力によって変化しますので、一概に決まった安全寸法はありません。特にケコミ収納用引き出しについては、施工後に、床面との間に引出の間口と大きさ、引き出しに加えられると予測される力に応じた十分なクリアランスが取られているか確認して下さい。前板や引き出しが下がって床を傷つけることがあります。また、万一引き出しが下がり床に当たっても床に傷が付かない仕様としてください。引き出しの下がりによる床面の損傷等については責任を負いません。



11. **警告** 前板の上下調整をした後は必ず上下調整ネジをきつく締めてください。このネジが緩むと引き出しの前板が落ちる可能性があります。



12. **警告** 部品で、ケガをしないように注意して下さい。



13. **警告** 取り付けの際使用する木ネジは必ず木部の強度にあったトルクで締めてください。トルクが強すぎたり、廻し過ぎるとネジの保持力が低下し引き出しや前板が落下し事故の原因となります。各取り付けねじの外れによる事故については保証の範囲外です。



14. **警告** 木部は必ず十分な引き抜き強度のあるものを使用して下さい。各取り付けねじの外れによる事故については保証の範囲外です。



15. **警告** 引き出しが全開されたときにキャビネットがバランスをくずし倒れる可能性があります。施工時には、必ずキャビネットを固定するなどの対策を施して下さい。



16. **警告** 金具は、酸性のものや腐食性のあるものにさらさないで下さい。ホルムアル

デヒドや閉鎖空間での湿気等の特別の原因で発生した錆につきましては、責任を負いません。

### 3.エンドユーザーの方への取扱注意事項



#### 1. 警告

引出の重量は、カタログの数値を必ず守って下さい。(引き出し本体を含む)  
これ以上の荷重がかからないよう取扱説明書などに明示してください。引き出しが外れケガをしたり、スムーズに開閉しなかったり、引き出しが下がって床などを傷つけるおそれがあります。



#### 2. 警告

一部のレールには自動引き出し引き込み装置が内蔵されており引き出しが自動的に引き込まれます。指などを挟まないように、注意して下さい。また、一部のレールには、ブルモーションが付いていますが、引き出しの大きさや重さ、引き出しを閉める際のスピードによってはあまり効果がない場合があります。指などを挟まないように注意して下さい。



#### 3. 警告

引き出しの上に乗らないで下さい。引き出しが外れケガをしたり、引き出しが下がって床などを傷つけるおそれがあります。特にお子様にはご注意下さい。



#### 4. 警告

引き出しに寄りかかったり、ぶら下がったり、体重をかけたりしないで下さい。引き出しが外れケガをしたり、引き出しが下がって床などを傷つけるおそれがあります。特にお子様にはご注意下さい。



#### 5. 警告

開いた引き出しの上で調理しないで下さい。引き出しが破損したり、引き出しが動いてケガをするおそれがあります。



#### 6. 警告

引き出しを開いたままで作業しないで下さい。引き出しに当たり転倒したり、引き出しに当たってケガをしたり、引き出しが破損して落下するおそれがあります。特にお子様にはご注意下さい。



#### 7. 警告

開いた引き出しの下に入りこまないで下さい。特にお子様が開いた引き出しの下で遊ばないようにご注意下さい。引き出しに頭をぶついたり、引き出しにはさまれたり、万が一引き出しが外れた場合にケガをする恐れがあります。



#### 8. 警告

引き出しの前板が傾いたり、引き出しがガタついているときは使用を中止し、取付ネジを締めなおして下さい。取付ネジが緩むと引き出しが落ちてケガをする恐れがあります。

引き出しを取り外すときは、引き出しを落とさないようしっかりと引き出し側部を保持して下さい。この際ギャラリパイプ付引き出しの場合は、ギャラリパイプ部分は持たないで下さい。外れて引き出しを落としてケガをすることがあります。

また、引き出しをキャビネットに取り付けた後は必ず何度か開閉してみて正確に取り付けられているか、がたつきが無い、異音がないか確認して下さい。

正確に取りつけられていないと使用中に引き出しが外れケガをする恐れがあります。

また、部品でケガをしないように注意して下さい。



**9. 警告**

引き出しは必ず扉の取っ手部を持ってやさしく開閉して下さい。引き出しの下部を持って開閉すると、引き出しに指などを挟みケガをする事があります。



**10. 警告**

引き出しを開閉するときには、引き出しの下に人がいないことを確認し引き出しに指等をはさまないように気をつけて下さい。また、ケコミ部分の引き出しを開閉する際には、足などを引き出しと床の間に挟まないよう注意して下さい。引き出しにはさまれてケガをするおそれがあります。



**11. 警告**

引出が開いた際に、隣や対面するキャビネットや壁、人体などに当たらないよう気をつけてください。扉や取っ手等に傷がついたりケガをすることがあります。



**12. 警告**

引き出しは全開したら、それ以上は無理に引き出さないで下さい。引き出しが外れたり破損するおそれがあります。



**13. 警告**

引き出しを開く時には転倒しないよう体のバランスを保つようにして下さい。



**14. 警告**

引き出しに衝撃を与えないで下さい。引き出しが破損して落下してケガをしたり、引き出しに傷が付いたり変形するおそれがあります。



**15. 警告**

引き出しを分解したり改造しないでください。引き出しが外れてケガをするおそれがあります。



**16. 警告**

一度に2つ以上の引き出しを開いたままにしないでください。キャビネットが引き出しの内容物の重量で傾いて倒れるおそれがあります。



**17. 警告**

引出に危険物（例：包丁、ナイフ、刃のついた電気製品）を入れる場合は脱落防止ストッパーやロックシステムの使用または子供用安全ラッチをお使い下さい。引出が偶然開いたり落下するのを防ぐことができます。



**18. 注意**

使用の前提となる場所はキッチンなどの室内です。戸外や浴室では使用できません。



19. **注意**

引き出し側部にテープなどを貼らないで下さい。表面が変質するおそれがあります。



20. **注意**

引き出しの上に水や食品、調味料等をこぼさないで下さい。万が一こぼした場合はすぐに乾いた布できれいにふき取ってください。光沢がなくなったり、表面を痛めます。調味料や洗剤等が表面に付着したままになっていた事により発生したと推定される錆については責任を負いません。引き出しは常にきれいにしておいて下さい。



21. **注意**

お手入れの際は柔らかい布でからぶきして下さい。タワシなどは使用しないで下さい。金具は、酸性のものや腐食性のあるものにさらさないで下さい。洗剤、ワックス、漂白剤、硫酸、塩酸等の酸類、シンナー、アルコール、アセトン、ペイント除去剤などの溶剤、アルカリ類は絶対に使用しないで下さい。変色や錆の発生、光沢がなくなる等のおそれがあります。



22. **注意**

市販のシンクのゴミカゴ用ヌメリ取り剤は塩素ガスを発生させ引き出しが錆びる場合があります。使用しないで下さい。